

＜ディベート判定用紙＞

2004年度 実践セミナー・実践場面分析演習

_____年 _____月 _____日

審査員：_____

肯定側：_____

否定側：_____

採点基準：（5：とても 4：まあ 3：普通 2：あまり 1：まったく）

	肯定側 <立論>	否定側
得点	第1	得点
	主張は論理的か。矛盾や飛躍はなかったか。	
	根拠は、適切なデータや資料に基づいていたか。	
得点	第2	得点
	主張は論理的か。矛盾や飛躍はなかったか。	
	根拠は、適切なデータや資料に基づいていたか。	
	相手への反論は的確だったか。	
<反駁>		
得点	第1	得点
	相手への反論は的確だったか。	
	自分の立場の擁護は有効だったか。	
得点	第2	得点
	相手への反論は的確だったか。	
	自分の立場の擁護は有効だったか。	
<全体>		
得点		得点
	質疑応答の情報が立論や反駁にいかされていたか。	
	主張の論理に全体としてブレがなかったか。	
× 2	反論に堪える論点を提出できていたか。	× 2
合計得点 _____		

判定： 肯定 / 否定 側 _____ チームを勝ちとする。

<判定理由・コメント>

<今回のベストディベーター（1名）>

上記の勝敗とは関係なく、今回のディベートにおいて次のポイント（の多く）に当てはまるベストディベーターは？
 ポイント・・・ゆっくりと分かりやすい話し方、理路整然とした内容、的確な反論や擁護、アピールのうまさなど